

読書活動推進へ向けた取組

1 学校の概要

- (1) 所在地 福島県会津若松市西栄町4-61
- (2) 学級数・生徒数 15クラス・584名 (R6.5.1時点)
- (3) 学校図書館の蔵書数 32,871冊 (R6.3.31時点)

2 本校での取組

(1) 生徒が本に親しみやすく、使いやすい学校図書館環境の一層の充実に向けた取組

① 展示コーナーの設置

毎年話題になった図書(芥川賞、直木賞等)、本屋大賞でノミネートされた図書などの特設コーナーを図書館入口付近に置き、生徒の読書意欲の喚起に努めている。

- 新着図書コーナー
- 映像化本・本屋大賞コーナー
- 進路支援コーナー
- 小論文対策コーナー
- 探究学習(葵ゼミ)コーナー
- テーマ・時事展示

② 広報活動

- 図書館だより(年12回発行、紙での配布とClassiによるPDF配信)
- 図書館報「葵ライブラリーニュース」(年1回発行)
- 新着図書案内の掲示(校内4カ所で掲示)
- 読書管理アプリ「ブックログ」の活用

参照:<https://booklog.jp/users/aolibrary>

③ 図書委員会活動の活性化

- 昼休み・放課後のカウンター当番
- 図書委員による選書・本の紹介・POP作成
- 図書委員企画イベントの開催

【もちより読書会／校内選書会／マンガ総選挙／本の福袋／BOOKおみくじ／家庭クラブ・外国語部とのコラボ企画／読書クイズなど】

④ 蔵書検索システム・予約リクエストの申込み(株式会社カーリル提供)

図書館の蔵書をウェブ検索でき、予約・リクエストをGoogle Formにて受け付けている。

参照:<https://private.calil.jp/gk-2004333-1113w/>

(2) 学校における読書を通じた読書習慣の定着を図る取組

① 新入生図書館オリエンテーションの実施

4月の新入生オリエンテーションの中で、国語科と連携し、図書館の利用方法や館内案内などの図書館オリエンテーションを行っている。

② 読書の記録

本校国語科では「読書の記録」を課題として読書指導を行っている。

「読書の記録」：生徒が新書など自分の興味関心に合う本を選び、要約や感想を書く。

③ ブックポイントカード

図書館への来館及び貸し出し冊数にあわせてポイントを付与する。ポイントを貯めると景品と交換できる。

④ 多読賞の表彰

4月～11月の各学年貸出冊数上位3名を表彰する。1位には副賞の図書カードを進呈する。

(3) 読書活動の質の向上へ向けた取組

① ビブリオバトルへの参加

令和6年度はビブリオバトル福島県大会に1名の生徒が参加し、地区大会優勝、県大会優勝と勝ち進み、全国大会出場の成績を残した。図書館では生徒に対し、ビブリオバトル参加への呼びかけ、発表のアドバイス等のサポートを行った。

② 十進会への参加

会津市内の図書委員会の集まりである「十進会」において、年2回本や読書に関する研修を行っている。令和6年度の研修ではブックカバーを作成した。各校の図書委員の活動内容を綴った機関紙「図友」を作成し、配布している。

(4) その他、読書活動推進へ向けた取組

① 探究活動支援

平成30年度から学校をあげて取り組んでいる課題探究型活動「葵ゼミ」に関して、「調査おてつだいシート」を用いたレファレンス対応等で生徒の興味関心のある分野を把握するとともに、調べ学習の際の図書館利用を促すなどしている。

② 地域ボランティアとの連携

読み聞かせサークルに依頼して、希望するクラスを対象に本の読み聞かせを実施している。

③ 相互貸借を中心とした公共図書館・学校図書館との連携

リクエストや探究課題用の本など、本校図書館で対応しきれない資料は、県立図書館や市立図書館、会津地区内の学校図書館から資料を借り受けて利用者に提供している。

④ 購入希望図書調査の実施

生徒と教職員を対象に、購入を希望する図書・雑誌・新聞の調査を Google Form にて実施している。